

(仮称)

「新しい大阪市をつくる市政改革基本方針 Ver. 1.0」(案)

－ なにわ **ルネッサンス** 2011 －

関連資料

目 次

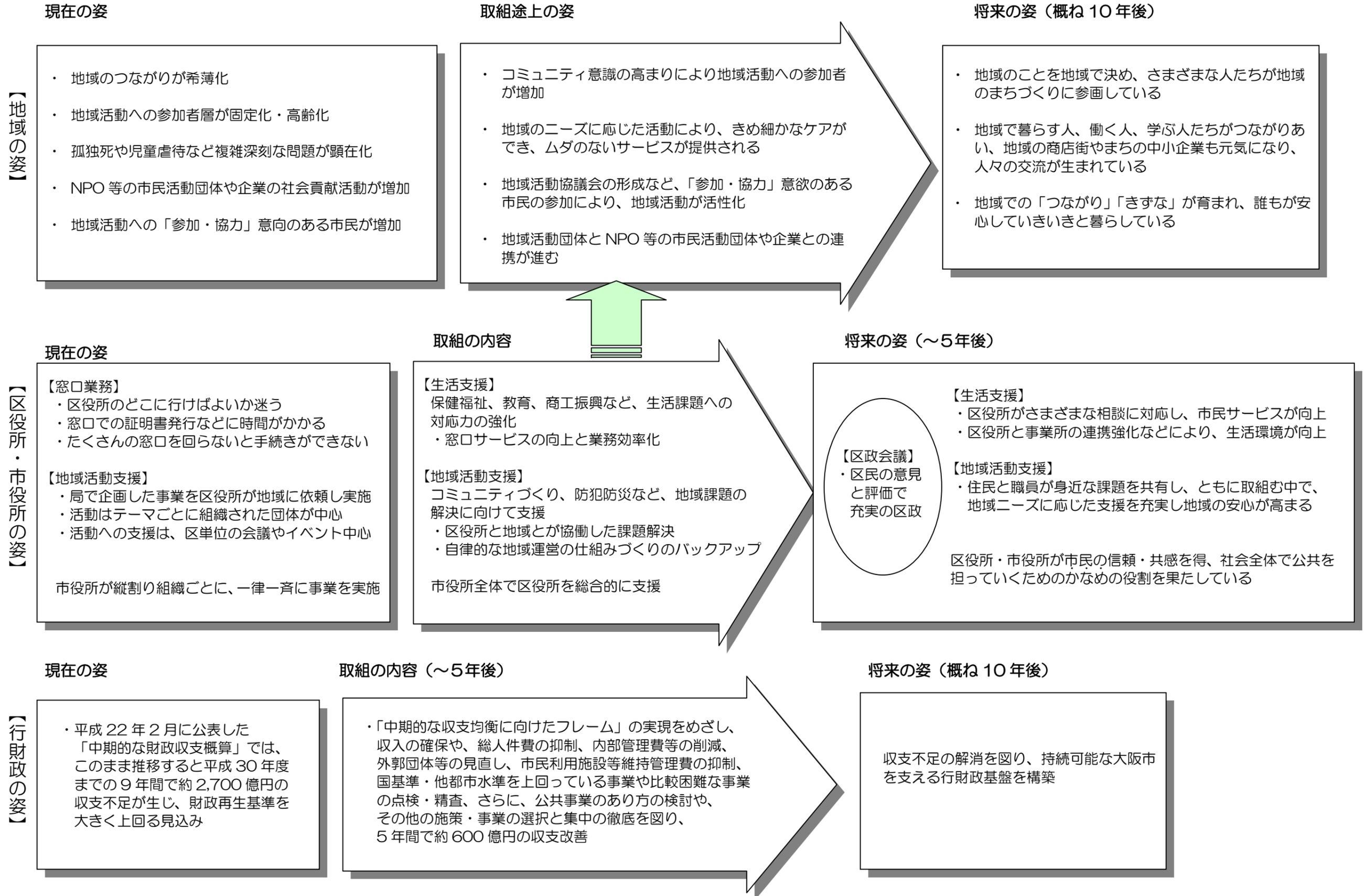
工程表	1
（地域、区役所・市役所、行財政改革の現在の姿と将来の姿）	
モデル地域における（仮称）地域活動協議会の形成に向けた 取組工程表のイメージ（実際の検討例 3例）	2
地域を支援する区役所・市役所づくり	5
今回の取組による主な収支改善見込み	6
地域力の復興のための新しい市役所のかたち	7
施策・事業の再構築と不断の点検精査（基礎資料）	9
（仮称）外郭団体改革計画（案）【要約版】	45
市民利用施設関係資料	49
市民利用施設（平成 22 年度当初予算ベース） 市民利用施設一覧（分野別）	
パブリックコメント実施状況（意見要旨等について）	53

※本資料については、平成 22 年 10 月に公表しました(仮称)「新しい大阪市をつくる市政改革基本方針 Ver.1.0」(素案) 関連資料から変更や修正のあったものや、新たに追加したものによって掲載しております。

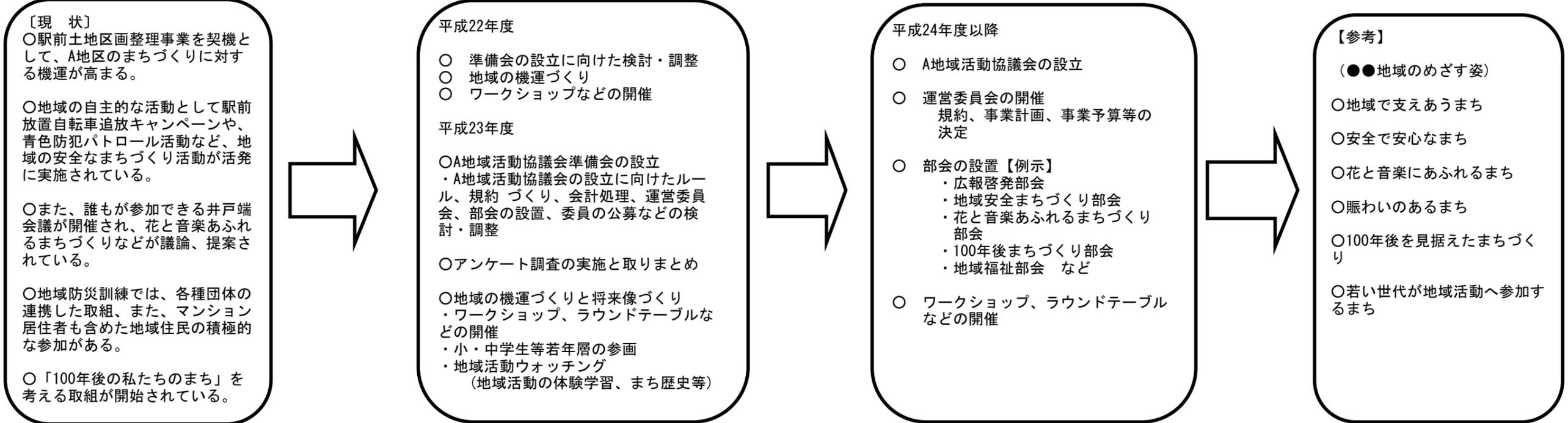
(仮称)「新しい大阪市をつくる市政改革基本方針 Ver.1.0」(素案) 関連資料については、大阪市ホームページをご参照ください。

<http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000098866.html>

工程表（地域、区役所・市役所、行財政の現在の姿と将来の姿）



A地域における(仮称)地域活動協議会の形成に向けた取組工程表のイメージ(実際の検討例)



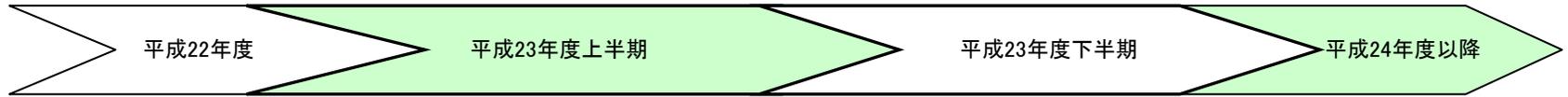
	H23. 1~3	H23. 4~6	H23. 7~9	H23. 10~12	H24. 1~3	H24. 4~
準備会の立ち上げに向けた検討・調整	←→					
準備会設置規定等の検討	←→					
機運づくりに向けた取組	←→					
ワークショップなどの開催	←→					
準備会の立ち上げ、開催		←→	★	★	★	
名称、設置規定等の検討			←→	←→	←→	
運営委員会、部会の設置検討			←→	←→	←→	
アンケート調査の実施と取りまとめ			←→	←→	←→	
ラウンドテーブルやワークショップの開催		←→	←→	←→	←→	
地域の将来像づくり			←→	←→	←→	
地域活動ウォッチング			←→	←→	←→	
広報啓発活動		←→	←→	←→	←→	
A地域活動協議会の設置・運営						★ ←→
部会の設置・運営						←→
ラウンドテーブル及びワークショップの開催						←→
ホームページ等による情報提供						←→

【区役所の動き】

- ・ 検討会への出席と先例事例地などの情報提供
- ・ 機運づくりに向けた広報啓発支援

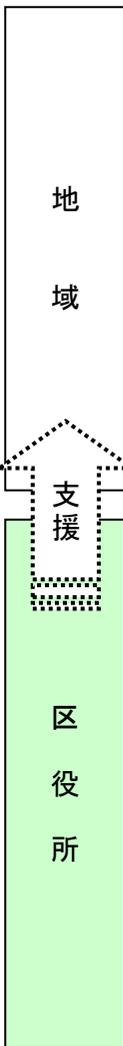
- ・ 準備会への出席、各種情報提供(アドバイス、コーディネート)
- ・ ワークショップ、ウォッチングなどの取組に対する支援
- ・ アンケート調査の実施と取りまとめ
- ・ 運営助成
- ・ 啓発、広報活動への支援(区広報紙、区ホームページへの掲載など)

B地域における(仮称)地域活動協議会の形成に向けた取組工程表のイメージ (実際の検討例)



現状

- ・地域振興会が中心となり、各団体と連携しながら、各種団体や行事(イベント)などの地域活動に積極的に取り組んでいる。
- ・ただし、地域活動の主体的な立場である担い手が特定化している、地域活動に対する周囲の理解が低い、連携する団体が固定化されているなどの課題が見受けられる。
- ・また、地域の商店街では、いわゆるシャッター商店街となりつつあること、同じ連合でありながら、幹線道路で地域が分かれており、交流促進の際に課題となる。
- ・一方、スポーツイベントを通じて区を元気にすることを目的に、商店街を中心に地域住民で構成した実行委員会を設置し、地域参加型のスポーツイベントを実施している。
- ・地域振興会を中心に、地域社会福祉協議会や、各種団体、商店街の取り組みを繋げていくための仕組みづくりが必要となっている。



【連携・協働の取り組み】
 ・各種会合
 ・各種事業・イベント
 ・地域団体等と商店街よる事業実施
 ・防災訓練

【情報・課題共有(2)】
 地域活動協議会準備会に向け
 ・ラウンドテーブル

【情報・課題共有(1)】
 ・勉強会の開催

【地域の現状把握】
 ・地域の会合・行事の参加
 ・地域カルテの作成

【担い手の把握】
 ・シニア層へのアンケート調査
 ・企業アンケート調査

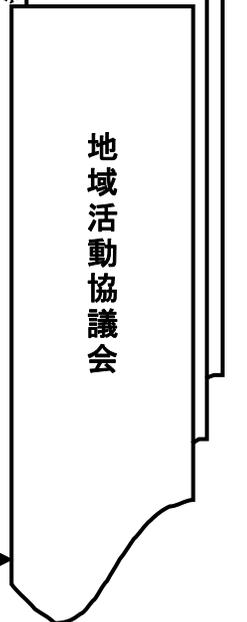
【地域活動の情報発信】 区役所ホームページによる地域活動状況の発信

☆地域活動協議会準備会

【情報・課題共有(4)】
 ・●●連合・▲▲連合・■■連合 意見交換 (地域間)

【情報・課題共有(3)】
 地域活動協議会に向け
 ・ワークショップ・ラウンドテーブル

【地域住民への意見聴取】
 地域の将来像・地域活動協議会に関して
 ・地域住民の意識調査アンケート調査・分析



C地域における(仮称)地域活動協議会の形成にむけた取組工程表のイメージ (実際の検討例)

年次別の具体的取組



現状

めざす姿

地域の姿

・昔ながらのコミュニティが息づく地域であり、地域役員が中心となりさまざまな活動が展開されている。

・地域振興会と地区社会福祉協議会をはじめとする各種団体、商店街、学校関係等が一同に会して活動報告会が毎月開催されるなど、情報共有の場をもっている。

・役員を中心に活発に行われているものの、役員の固定化による高齢化が進み、後継者の育成が課題となっている。

B地域での取組

・また、しっかりとした地域コミュニティが古くから形成されている反面、コミュニティ意識の希薄化や、新たな住民・企業等がそのコミュニティ活動に参画する機会が少なく、後継者不足や活動の担い手不足の要因のひとつとなっている。

・活動の担い手不足や行政の縦割りによる各種会議や事業などにより、複数の役職を兼務する役員は、同様の会合に出席することが負担となっている。

・地域に新しくマンションなどが建設されることなどで、いわゆる旧住民と新住民との認識にギャップもある。

・地域団体の担い手がスキルアップを図る。
・地域団体の活動情報への興味が高まる
・活動の交流が生まれ、地域活動が洗練される。

・各種団体の課題や状況を共有化し、垣根を越え連携できる課題を発見する。
・地域のさまざまな声を地域の皆さんが共有しだす。
・新しい意識を持つ人が現れる。
・地域の人たちが自分のまちのよさや課題に気づき話し合いを進める。
・課題解決に向けた新たな活動が生まれ始める。
・ラウンドテーブルに若い世代が集まるなど、まちへの関心が高まる。
・子どもたちにわがまち意識が芽生え始める。

・誰もが参加できる地域活動の場を新たに設置し、活動の輪が広がる。
・地域全体で、まちの将来像を共有する。
・マンション管理組合、NPOなど、新たな人たちが協議会の輪に入ってくる。
・若い世代が多く活動に参加する。

・コミュニティがますます豊かになり、地域役員だけでなく、多くの人たちによってさまざまな地域活動が展開されている。

・地域振興会と地区社会福祉協議会などの地域団体、商店街、学校関係等に加え、マンション管理組合、NPO、地域の福祉施設、地域の企業などが地域の総意をつくり、まちの将来像の実現めざして、課題解決に取り組んでいる。

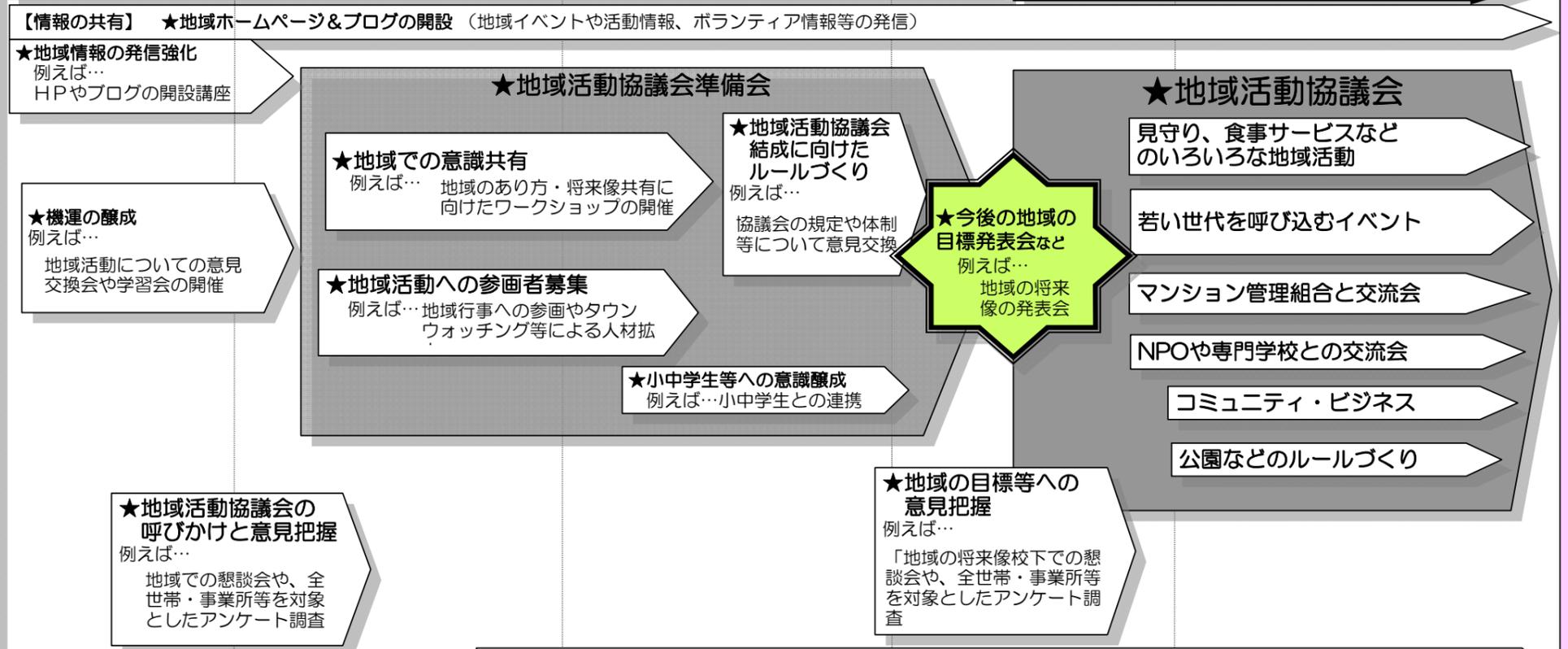
・人材発掘を行ない、多数の現役世代、若い世代も、時間と労力を少しづつ出し合いながら、地域活動協議会の取組みに参加している。

・マンション住人を含む新たな住民がコミュニティに参画し、地域活動協議会の取組みに参加している。

・数多くの地域の担い手が、得意な役割を分担しながら、助け合い、支えあい、ひとりひとりの負担は少しにどまっている。

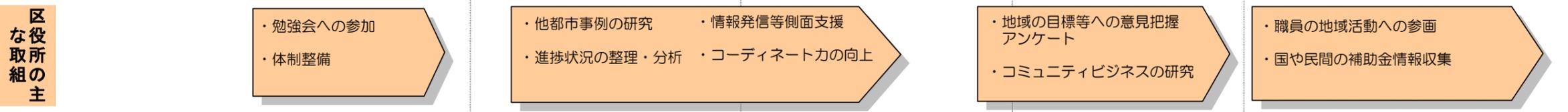
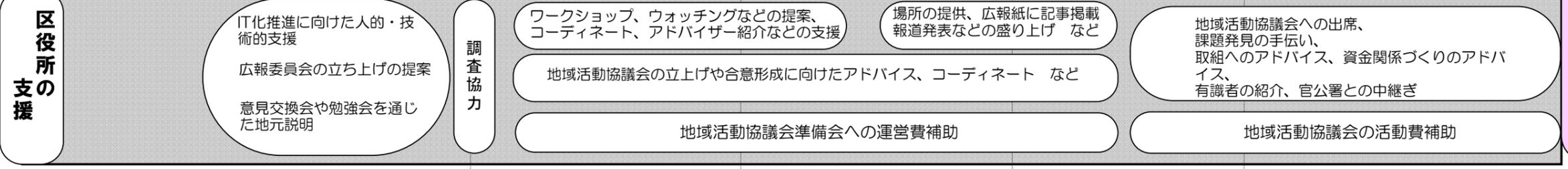
・まちが活性化し、高齢者、子ども、障害者を含む全ての人たちが、地域で安心・安全に暮らしている。

・多くの住民が地域活動の大切さを理解し、各自のできる範囲で活動している。



★誰もが参加できる意見交換や活動の場の形成
例えば…ラウンドテーブルの形成などにより多様な人材の交流や新たな人材との出会いの機会拡大

状況に応じ地域活動を支援



地域を支援する区役所・市役所づくり

区役所の生活総合支援機能の強化

現在の区役所・市役所の姿(課題)
 区民要望や地域課題に対応できていない

区役所・市役所のめざす姿
 地域の特性を活かしながら、効果的・効率的に区行政を推進する

